

◆実技試験

<作業の段取り>

- (1) 利用者から指示された作業について幅広い実務知識と経験を有し、適切に聞き取り整理、判断し、実施手順、段取り、進行管理等の効果的な方法を選択し、限られた時間内で確実にできること

<接遇>

- (1) 身だしなみ、挨拶、態度（表情）、動作（立ち居振る舞い）などの感じが良く好感が持てること
- (2) 基本的なコミュニケーションが適切にできること
- (3) 様々な状況に応じて高度なホスピタリティの精神で接することができること

<家事サービス>

《1》 衣生活サービス

- ① アイロンがけに関して「洗濯表示」「取扱い絵表」を理解し、高度な方法を駆使して、限られた時間内で衣類等の種類別にアイロンがけを行なうことができること
- ② ドライとスチームを使い分けることによって、限られた時間内で衣類等の種類別にアイロンがけを行うことができること
- ③ 衣類等のアイテム別に適切にたたむことができること
- ④ 衣類等を適切に補修することができること
- ⑤ シミ汚れの特性をよく理解し適切な方法で落とすことができること

《2》 食生活サービス

- ① 高度な方法により、2～3工程の食材を「切る」「むく」や「下ごしらえ」を時間内に確実に行うことができること
- ② 複雑な単品の調理ができること
- ③ 一食の献立を適切に作成することができること
- ④ 衛生的に調理ができること

《3》 住生活サービス

- ① 掃く、拭く、磨くなどの掃除を高度な方法で定められた時間内に確実に行うことができること
- ② ビニールクロス掃除を的確に行うことができること
- ③ 収納、整理を基本的な方法で的確に行うことができること

**※上記《1》、《2》、《3》のうちから、いずれか1科目について実技試験を行います。
実技試験の出題科目は、実技試験の開始直前に試験会場にて発表します。**